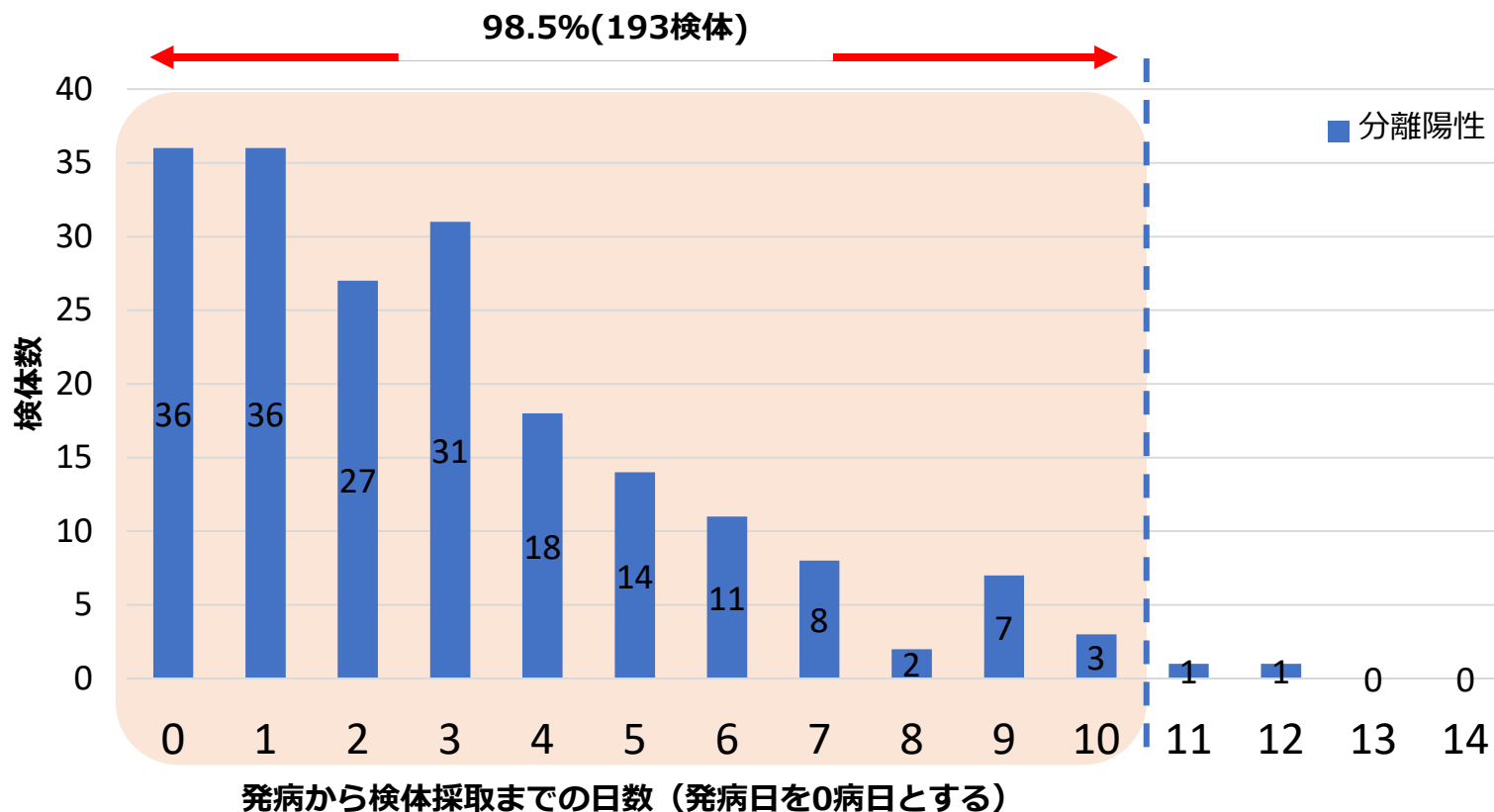


本県における新型コロナウイルス陽性検体の感染性分析状況

対象：新型コロナウイルス感染症陽性検体のうち、ウイルス分離陽性かつ発病日の記載があった195検体
※県衛生研究所での検査実施結果 (R2.1.26～R3.2.28)



- ▶ ウイルス分離培養陽性の98.5%が発病後10日以内に採取された検体であった。
**発病から10日経過すると、感染性が低くなることが示唆される結果となり、
国立感染症研究所と同様の結果であった**

※国立感染症研究所感染症疫学センター
「発症からの感染可能期間と再陽性症例における感染性・二次感染リスクに関するエビデンスのまとめ」 (R3.2.21)

- ▶ **空港検疫所における新型コロナウイルス変異株陽性検体の感染性分析においても、発症から10日経過すると、
非変異株陽性検体と同様に、感染性が低くなるとの結果。** (国立感染研究所での検査実施結果)